

2018年12月14日

各 位

会社名 株式会社土木管理総合試験所
代表者名 代表取締役社長 下平 雄二
(コード番号：6171 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理部門長 掛川 明彦
(TEL. 026-293-5677)

**連結決算開始に伴う連結業績予想の公表
及び個別業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2018年12月期期末決算より、従来の単体決算から連結決算に移行いたしますので、2018年12月期の連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2018年11月12日に公表いたしました通期個別業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結決算開始について

当社は、2018年10月15日付「株式会社アイ・エス・ピーの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」のとおり、2018年10月に株式会社アイ・エス・ピーの株式を取得し、子会社化いたしました。これにより、2018年12月期期末決算より、株式会社アイ・エス・ピーを連結子会社とする連結決算へ移行するとともに、新たに通期連結業績予想を公表いたします。

2. 2018年12月期連結業績予想（2018年1月1日～2018年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 5,620	百万円 468	百万円 472	百万円 311	円 銭 22.14

(注) 1. 2017年12月期は連結決算をおこなっておりませんので、対前年増減率は記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益は予定期中平均発行済株式数により算出しております。

3. 連結決算の概要

上記の連結業績予想は、「4. 個別業績予想の修正（2018年1月1日～2018年12月31日）」に記載の個別業績予想の数値に、2018年12月期第4四半期連結会計期間より当社の連結子会社となる株式会社アイ・エス・ピーの2018年11月1日から2018年12月31日までの2ヶ月分の業績予想を織り込んだ数値となります。また、2018年12月期第4四半期連結会計期間に計上した株式会社アイ・エス・ピーの株式取得に伴うアドバイザー費用等に加え、同社の株式取得に伴うのれん償却費等の予想も織り込んだ数値となります。

4. 個別業績予想の修正（2018年1月1日～2018年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 5,100	百万円 360	百万円 357	百万円 235	円 銭 18.20
今回修正 (B)	5,610	480	484	323	22.99
増減額 (B-A)	510	120	127	88	—
増減率 (%)	10.0	33.3	35.6	37.4	—
(ご参考) 前期実績 (2017年12月期)	4,800	313	308	188	15.19

(注) 1株当たり当期純利益は予定期中平均発行済株式数により算出しております。

5. 個別業績予想の修正理由について

売上高につきましては、全国的に新規のインフラ整備事業や大規模な構造物の建設が減少する中で、防災・減災関連事業、震災復興関連事業及びインフラストックの維持管理事業が増加傾向にあります。このような状況の中で防災・減災関連事業からインフラストックの維持管理事業まで幅広く対応可能な当社の需要は全国的に高まっており、当社の3本の柱である、土質・地質調査試験、非破壊調査試験及び環境調査試験それぞれが年初から好調を維持したことから、当初予想を上回る業績となる見込みであります。

利益につきましては、近年大型案件の増加等により利益率の低下が問題となっておりますが、業務の効率化、実行予算の精度向上及び働き方改革等の推進により、売上高販売管理費比率を前年比3.5%程度低減することができました。よって営業利益、経常利益及び当期純利益も当初予想を上回る見込みであります。

これにより売上高、各利益の全てで過去最高を更新する見通しとなっております。

以上

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経営環境の変化等の様々な要因によって異なる場合があります。